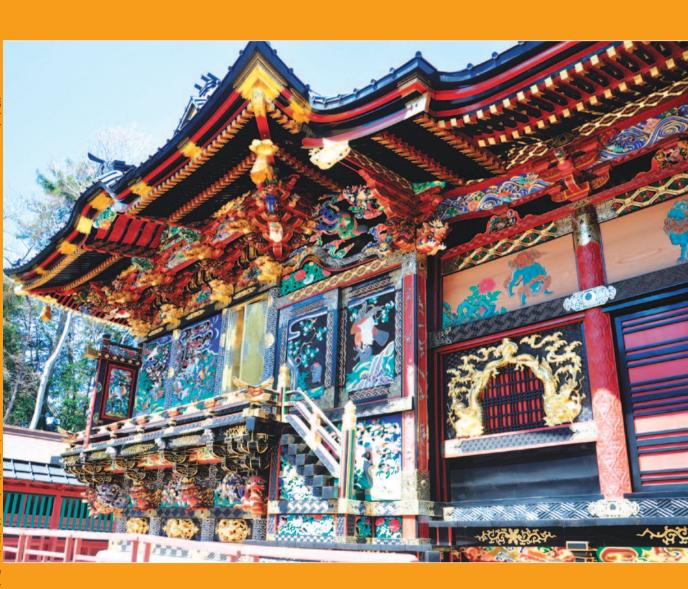
# 日本的防



- ●第31回全国消防殉職者慰霊祭の開催
- ●ラジオ番組「おはよう!ニッポン全国消防団」出演者紹介
- ●消防団の応援歌歌詞の発表

### 日本消防 CONTENTS



口 絵 第23回全国消防操法大会開催 H24.10.7(日) 於 東京臨海広域防災公園 ラジオ番組「おはよう!ニッポン全国消防団」好評放送中! 劇日本消防協会

巻頭言 「消防団員の確保について」 財団法人 福井県消防協会 会長 藤田 貞武 1
日消の動き「世界の動きも日本消防にいかす」
第31回全国消防殉職者慰霊祭 4
《災害活動報告「平成24年7月九州北部豪雨災害 災害活動報告」
災害活動報告「東日本大震災 災害活動報告」 宮城県気仙沼市消防団 団長 武山 文英 15
特別表彰「まとい」を受章して「更なる飛躍を目指して」
東西南北 (埼玉県)   消防団の総合力向上を目指して」 草加市消防団 団長 内田 記三郎20
東西南北(愛知県)「時代に即した消防団へ」 西尾市消防団連合会 会長 山本 孝徳 22
東西南北(奈良県)「われらがまちの安全·安心のまちづくりのために」
シンフォニー (和歌山県) 「チームワーク」 白浜町女性消防団 班長 藤岡 智美26
シンフォニー(岐阜県)「守りたい人がいる守るべき街がある」
- ······ 郡上市消防団 班長 酒井 ひとみ ····· 28
ラジオ番組「おはよう!ニッポン全国消防団」出演者紹介
「消防育英会理事会・評議員会」を開催 公益財団法人 消防育英会33
「消防団の応援歌歌詞」の発表
- 平成24年度住宅防火防災推進シンポジウムの開催
平成24年秋季全国火災予防運動 総務省 消防庁 予防課40
婦人(女性)防火クラブ活動の紹介と参加の呼びかけ
11月9日は「119番の日」正しい119番緊急通報要領の呼びかけ
~迅速・確実な消防活動のために~ 総務省 消防庁 防災情報室42
うちの名物団員
消防団の広場 (山形県) 「輝け 女性消防団 未来のためにlet's go!
旧別国の1万名(田1万名)  大田150国 大木の元の[CIBLS 80:]
46 部長 田中 ゆかり ·····46

11月の日本消防協会関係行事 編集後記

Chechechechechechechechecheche

### 表紙写真説明

### 国宝 聖天山「歓喜院聖天堂」

昨年6月に7年間に及ぶ修復作業を終え、250年前の華麗な姿が蘇った聖天山「歓喜院聖天堂」は平成24年7月9日国宝に指定されました。熊谷市としては初、建造物としては、埼玉県初の国宝指定です。

(埼玉県熊谷市)

Chechechechechechechechecheche

### 第23回全国消防操法大会開催

平成24年10月7日(日) 東京臨海広域防災公園









小型ポンプの部

## ラジオ番組 「おはよう!ニッポン全国消防団」

好評放送中! (財) 日本消防協会



7月放送に出演の 黒江透修さん(左)

山本剛士ニッポン放送アナウ ンサー (右)

8月放送に出演の **葛城ユキ**さん(左)





9月放送に出演の 倉田保昭さん(左)

### 巻 頭 言

### 「消防団員の確保について」

財団法人 福井県消防協会 会長 藤田 貞武



私が住んでおります福井市は、県庁所在 地で「自然・活気・誇りにみちた 人が輝 く かえりたくなるまち」まちづくりを進 めており、豊かな食や自然はもちろんのこ と、歴史遺産では風光明媚な越前海岸や、 テレビのコマーシャルで注目を浴びた「一 乗谷朝倉氏遺跡・庭園」などで人気が高ま り、県内外から多くの観光客の皆様におい でいただいております。

しかし、現在の福井市になるまでには、 戦災や震災・水害などの数多くの災害を乗 り越えてまいりました。

後に震度7に訂正された昭和23年の福井 震災や、100年来の豪雪と言われる「昭和 38年豪雪」など、過去には相次いで大きな 災害に見舞われました。

私は昭和48年に消防団員になりましたが、なかでも「昭和56年豪雪」と平成16年の「福井豪雨」は、強く記憶に残っております。

「昭和56年豪雪」は、56年正月から降り出した雪が中旬以降激しくなり、2月中旬までの積雪量は「昭和38年豪雪」をしのぐ記録的な豪雪となりました。

降雪と屋根から降ろされた雪により、あらゆる消防水利が使用不能となり、火災や 災害発生時の緊急自動車の運行等に支障を きたす恐れがあったため、全分団員を招集 して除雪計画をたて、消防水利の確保を図るとともに全力で要援護家庭への援助にあたりました。

また、平成16年の「福井豪雨」では、7月18日未明から福井県嶺北地方を襲った集中豪雨で、管内の美山町では1時間に96ミリメートルという猛烈な雨が降り続き、土石流で家屋の孤立や全壊等の発生、さらに福井市内を流れる足羽川の左岸の決壊により床上浸水家屋2,652戸、床下浸水家屋8,877戸、死者および行方不明者を出す大災害となりました。

自宅も被災している者もいるなか、全消 防職・団員が、寝食を忘れ全身全霊で活動 を行い、全国の皆様からの様々な御支援や、 多数駆け付けていただいたボランティアの 方々の御厚情により、現在の福井市を取り 戻すことができました。

しかしながら、その後、戦後未曾有の災害となった東日本大震災が発生し、各地で集中豪雨による災害が相次ぐ中、地域防災の中核である消防団の存在は絶対に必要なものであり、これ以上の消防団員数の減少は、なんとしても食い止めていかなければなりません。

以前から消防団員数の減少、消防団員の 高齢化が問題となっておりましたが、私が 所属する福井市消防団も様々な問題や課題をかかえ、早期に解決を図らなければ消防団の任務を果たせなくなるという危機感がありました。

そのため、「福井市消防団総合戦略検討 委員会」を立ち上げ、定年を5年延長する とともに、地域との連携を緊密にするため に分団区域を地域コミュニティーの確立し ている小学校区と同じ区域に変えました。

また、市民にわかりやすく親しみを感じ てもらえるものにするために、分団の名称 もこれまでの数字から小学校区と同じ名称 に変更したのです。

これは、消防団は真に地域に密着し、地域に支えられた消防団にならなければ、地域の消防・防災力は向上しないという思いからでした。

このことにより、従来の43個分団から9個分団が増え52個分団となり、条例定数も914名から97名増員の1.011名になりました。

団員数の増加により、自主防災組織の指導や地域住民との連携強化に力を入れ、地域の消防・防災力の向上につなげていかなければならないと思っております。

東日本大震災以降、人々の防災意識は、 これまでになく高まりました。

最近は、集中豪雨が各地で発生し、家屋の浸水や土砂崩れ等の被害が相次ぐなど、 予測のつかない災害に不安を感じることが 少なくありません。

先般、国の二つの有識者会議が公表した 「南海トラフ巨大地震」は、東海・東南海・ 南海地震などが同時発生するマグニチュー ド9級の地震ということですが、季節や時 間帯によって変わるとはいうものの、もし 発生すれば死者数は最大で32万3,000人、 全壊家屋238万6,000棟に達する可能性があるという衝撃的なものでした。

死者数の7割は津波によるものとされ、 有識者会議では迅速な避難により津波の死 者は8割減らせるとしていますが、国や自 治体に避難施設や避難路の確保を早急に進 めるよう求めています。

東日本大震災で人命救助等のため、身を 呈して活動し多数の消防職・団員が犠牲に なったことは、今後このような災害で活動 中の自分の身を守ることの難しさと重要性 を考えさせられるものでした。

しかしながら、消防団が地域防災の中核 を担っており、地元のことを熟知している、 なくてはならない組織だということは間違 いありません。

消防団員確保のためには、何より地域住民に消防団の特性や活動の実態を知っていただくことが重要と考えておりますが、得てして、「われわれは、こんなに活躍しているのだから、一般の人は、われわれのことを知らないはずがない。」と思い込んでいるのではないでしょうか。

一般の人は、消防団のことを知らないという前提に立って、消防団自体のPRに努めなくてはなりません。

今後とも「自分たちのまちは自分たちで 守る」を合言葉に、関係者が一丸となり、 今後ますます消防が発展していくようこれ からも力を注いでいきたいと思っております。



### 日消の動き

### 「世界の動きも日本消防にいかす」

)別日本消防協会 会長 秋本 敏文

平成20年、世界初の消防団国際会議を東京で開催しましたが、これは、世界各国とも消防団員の確保に苦心していることがわかりましたので、これについての各国の対応について情報交換をすることを主要テーマに開催したものです。勿論、処遇ひとつとっても、各国それぞれ異なる仕組み、水準ですから断片的に他国の真似をすることにはなりませんが、例えばサラリーマンが増加するという共通傾向の中で消防団員が活動しやすい環境づくりのための法制度など各国の対応策の中には参考にできる情報があります。要は世界各国の情報を鵜呑みにするのでなく、日本として主体的にキチンと受けとめる姿勢が大事です。

今度、日本消防協会はCTIFという国際消防組織に参加することにしました。これまでも 消防団国際会議の開催について協力してもらったり、平成21年には、このCTIFがチェコで 開催した青少年消防オリンピックに日本から初めて少年消防クラブメンバー20人が参加し たことがあります。このようなご縁があったのですが、9月20日、スロバキアの首都ブラ チスラバで開催された総会で日本の加盟が承認されました。

CTIFには、ヨーロッパ中心に約40ヵ国が加盟していまして、義勇消防などについて現在世界中で一番組織的な情報収集をしています。1900年にフランスで発足しましたが、今は、ドイツのベルリンに本部を置いています。総裁はこれまでスイスのエッガー氏でしたが、先日の総会で選挙が行われスウェーデンのエリクソン氏が就任しました。CTIFにはいくつかのテーマについて委員会などが置かれていますが、先日の総会の際は、女性消防隊員についてのワーキングチームに出席して各国の状況を話し合いました。これから日本として、消防団員の確保対策について問題提起してみることも考えてみたいと思います。

日本消防協会では、毎年、アメリカ又はヨーロッパの消防事情調査をしています。その調査からいろいろな成果を得ていますが、最近特に力を入れている少年消防クラブの育成は、ドイツその他の事例を皆さんと一緒に見てきたことが大きな契機になっています。教育訓練施設の整備状況、消防団員確保対策のいろいろな事例、女性消防団員の活躍機会の確保など興味深い見聞をすることができました。

世界各国の消防を見て、あらためて日本消防は世界一だと思います。だから外国の物真似なんてまったく考えていませんが、世界消防の動きも日本消防の発展にいかした方がいいでしょう。

### 第31回全国消防殉職者慰霊祭

財団法人 日本消防協会

第31回全国消防殉職者慰霊祭が9月13日(木)、東京都港区のニッショーホールにおいて関係者約700名が参加して執り行われました。

今回、新たに合祀された御霊は8柱、総合祀数5,662柱となりました。



野田佳彦内閣総理大臣、川端達夫総務大臣をはじめとするご来賓各位並びに全国消防関係者多数の方々が参列され、御霊の奉納、国歌斉唱、黙とうの後、秋本敏文会長の式辞に続いて、野田内閣総理大臣、川端総務大臣から追悼の言葉をいただきました。

続いてご遺族を代表して兵庫県の金谷ゆかり様が追悼の言葉を述べられた後、参列者による献花、江戸消防記念会による鎮魂の歌(木やり)が行われ、秋本会長のお礼のあいさつで式典は終了しました。







式辞 秋本会長

### 式 辞

### 日本消防協会 会長 秋本敏文

本日、ご遺族をお迎えし、野田内閣総理 大臣、川端総務大臣をはじめとするご来賓 各位並びに全国消防関係者多数のご参列の もと、第31回全国消防殉職者慰霊祭を執り 行うにあたり、消防の使命に殉じられた数 多くの御霊に対し、謹んで哀悼の誠をささ げます。

このたび新たに合祀申し上げるのは8柱 であります。この中には台風による水害や

救急活動中の事故により殉職 された方々ともに、昨年の 東日本大震災により殉職こともり殉職ことがおおったがおいます。こてな あらためて、未だかっけが別員、職員が列職にとない では、まことに耐えている。 はいあります。決しているよいよう最善の努力を尽くします。 いよう最善の努力を尽くします。

ここに合祀されている

勝ご多幸をお祈り申し上げます。

今ここに、我々一同は御霊のご遺訓を体 し、事故防止に万全を期しつつ郷土防災に 力を尽くし安全で安心な社会を実現するた め、さらに団結を強め、精進邁進すること を固くお誓い申し上げます。

終わりに、御霊の安らかなご冥福を心か らお祈り申し上げて式辞といたします。

### 追悼の言葉 内閣総理大臣 野田佳彦



追悼の言葉 野田内閣総理大臣

第31回全国消防殉職者慰霊祭に当たり、 謹んで追悼の言葉を申し上げます。

このたび、新たに祀られた8名の消防職団員、そして消防活動に御協力いただいた方々の御冥福をあらためてお祈りいたします。

皆様は、東日本大震災において、巨大な 津波が迫りくる中で、住民の避難誘導や水 門閉鎖作業に従事され、あるいは、長期間 にわたり警戒活動に従事される中、尊くも 犠牲となられました。また、台風12号によ る豪雨の中での避難誘導や救助活動中、あ るいは、急病人の救急活動中、不慮の事故 に巻き込まれ、職に殉じられました。

皆様が身をもって示した強い誇りと使命 感、そして他者をいたわる深い人間愛に、 衷心より敬意と感謝を表します。

一方で、愛する家族を失われた御遺族の 悲しみ、無念さを思うと、悲痛の念に堪え ません。御遺族の皆様に対し、心からお悔 やみを申し上げます。

私たちは、これまでに祀られた5,662柱の御霊の御遺志にこたえるため、想定を超える災害にも耐え得る、安心で安全な国づくりの実現に全力を尽くしてまいります。



追悼の言葉 川端総務大臣

ここにあらためて、御霊の安らかならん ことお祈り申し上げるとともに、御遺族の 皆様の御平安を切に祈念いたします。

#### 追悼の言葉

### 総務大臣 川端達夫

第31回全国消防殉職者慰霊祭に当たり、 謹んで追悼の言葉を申し上げます。

火災や地震、台風、集中豪雨などの災害 から国民の命と財産を守る消防の活動に は、多くの危険と困難が隣り合わせです。

昨年発生した東日本大震災では、多くの 方々が、大津波が迫る中での水門閉鎖や避 難誘導、震災直後における地域の警戒活動 などに従事される中、不幸にも犠牲になら れました。また、この1年の間にも、救急 活動中に事故に遭われた方、台風第12号発 生時に、人命救助活動や避難誘導を行う中、 被害に遭われた方、我が国の消防にとって、 前途有為な方々を失ったことは、痛惜の念 に堪えません。

本日、新たに祀られた御霊は8柱であり、 消防活動の真っ只中、我が身の危険も顧み ることなく、地域住民の生命、財産を守る

> という強い使命感のもと、そ の責務を全うしようとし、尊 くも犠牲になられました。

その身をもって示された崇 高なる強い責任感、行動は、 私どもが常に銘記しておくべ き消防精神の発露であり、永 く後世に受け継いでゆかねば なりません。

そして、この尊い犠牲を無 にすることなく、御遺志にこ たえるためにも、昨今の豪雨 災害や今後発生が懸念される 大規模地震等を踏まえ、消防 力の充実と防災体制の整備に 最善の努力を尽くすととも に、消防職団員の活動時の安 全対策に取り組み、国民の安 全・安心を守るべく邁進してま いります。

ここに改めて、御霊の御冥福をお祈り申し上げ、御遺族の皆様方の心穏やかな日々をお祈り申し上げまして、追悼の言葉といたします。



### 兵庫県神戸市 遺族代表 金谷ゆかり

本日、第31回全国消防殉職者慰霊祭が執り行われるにあたり、全国の消防殉職者の遺族を代表して、追悼の言葉を申し上げます。

私の夫は、今年1月21日、全く思いもよらない形で私達家族を残し43年の生涯を閉じてしまいました。

あの日の事は、月日が経ちましても忘れる事はありません。

そして今年の春、子供達の卒業式、入学 式、誕生日にあふれる涙を抑える事が出来 ませんでした。

夫は救急隊員として、外傷処置に対する、 知識、技術の向上に情熱を注いだ消防人で した。2003年、2004年外傷処置競技会世界 大会2連覇達成は私達家族のみならず全国 消防人の誇りです。

夫は日本一の世界一の救急救命士でした。 私達遺族は在りし日の消防活動に励む姿 を思うにつけ悲しみは増しますが、あなた 方が地域の安全を守るという崇高な消防の



追悼の言葉 金谷さん

使命に殉じたことは、大きな誇りでもあり ます。

この事を心のより所とし、残された家族で助け合い、消防関係の方々の励ましとご支援に感謝しながら、心をひとつにして、苦しみや悲しみを乗り越えてまいりますので、天国から温かく見守っていて下さい。

本日は、日本消防協会をはじめ全国の消防関係の皆様方のご厚情により、野田内閣総理大臣をはじめ多数の方のご臨席のもと、このような厳粛な慰霊祭が執り行われ、御霊の安らかなご冥福と、私達遺族に温かいお言葉を賜りました。皆様からいただきました温かい励ましとご支援に心から感謝申し上げます。

私達は、今日からまた、気持ちを新たに して日々力強く生きていくことを固くお誓 いいたします。

終わりに、御霊の安らかなるご冥福をお 祈りいたします。

そして、本日ご参列の皆様方のご健勝と、 国民の生命と財産を守るために尊い業務に 従事されている多くの消防人の方々の安全 を心からお祈り申し上げます。







### 災害活動報告

### 「平成24年7月九州北部豪雨災害 災害活動報告」

熊本県阿蘇市消防団 団長 古澤 志喜男



#### 1 はじめに

平成24年7月12日に発生した九州北部豪 雨災害では、阿蘇市におきましては21名の 尊い人命が失われ(未だ行方不明者が1 名)、また基幹産業でもある農業・観光業 など広範囲にわたり甚大な被害を受けまし た。この災害により、不幸にも犠牲になら れた方々に、衷心から哀悼の意を表します とともに、被災されました多くの皆様に心 からお見舞いを申し上げます。

また、日本消防協会及び熊本県消防協会、 更には熊本県内各消防団をはじめとして県 内外の各種団体の皆様の多大なご支援とご 協力により、この緊急事態を何とか乗り越 えられましたことを、この書面をお借りし て心からお礼を申し上げます。

### 2 阿蘇市の紹介

一の宮町、阿蘇町、波野村の3町村が合併し、平成17年2月11日に誕生した阿蘇市は、九州のほぼ中央、熊本県の北東に位置し、東西約30km、南北約17km、面積は約376kmです。

地形は、阿蘇五岳を中心とする世界最大 級のカルデラや広大な草原を有し、比較的 平坦地の多い阿蘇谷と、起伏に富み傾斜地 の多い阿蘇外輪地域で形成されています。

気候は、年平均気温が約13℃で、年間降水量は約3,000mmです。四季を通じて比較的冷涼で多雨な地域であるため、平坦地では稲作を中心とした農業が盛んであり、山間地では高冷地野菜の生産に取り組んでいます。



外輪山被害の状況(至る所で土砂崩壊)

### 3 消防団の紹介

阿蘇市消防団は12分 団28部72班で組織され、 条例定数834名に対して 現在795名(団長1名、 副団長3名、女性消防 団員13名含む)の団員 数となっています。ま た、ポンプ車4台、小 型動力ポンプ付普通積 載車52台、小型動力ポ ンプ付軽積載車18台、 計74台の消防車両等により活動を行っています。

### 4 被害概要について

災害当日7月12日未明から雷を伴った激しい豪雨になり、24時間で493mmの降水量となりました。午前5時までの3時間に288.5mm、午前6時頃には1時間に108mmを記録、いずれも観測史上1位を更新し、想定を遥かに超えた数時間にも及ぶ豪雨でした。まさに気象台で

も表現されたように「これまでに経験のないような」状況でありました。

このような中で、阿蘇外輪山沿いの傾斜 地域を中心として全体で300箇所以上の土 砂崩れが発生し、そのうち21名もの尊い人 命を失った大規模な土砂災害が15箇所発生 しております。また阿蘇市を横断する一級 河川「白川水系」の支流である黒川が氾濫 し、河川沿いの多くの家屋が浸水し、泥土 が流れ込みました。家屋被害は全壊約100

棟、半壊及び床上浸水約 1,200棟、床下浸水が約600 棟にも上りました。

国道及び県道の主要道が 至る所で土砂崩れ等により 寸断され通行止めとなり、 市道や農道及び橋梁等は800 箇所以上、そのほか断水に より約450世帯、停電により 約1,800世帯が被害を受けて います。

公共被害については、建



消防団員による避難誘導

物被害約7億円、土木被害約20億円、農政 被害約207億円、観光・商工被害約37億円、 概算で合計約271億円もの被害となりまし た。

消防団資機材については、活動中に車両 11台が浸水、1台が流失被害に遭っています。

### 5 消防団活動について

消防団員については午前3時頃に出動要請を行い、それぞれの受け持ち地域の警戒活動を行いました。午前4時には市当局に



災害瓦礫の山

より一部の地域に避難指示、その他全域に 避難勧告が発令されましたので、警戒活動 とともに避難の呼び掛けと避難誘導にあ たったところです。その後は豪雨により、 みるみる道路をはじめ至る所で冠水が始ま り、道路とそれ以外の境が判らず危険な状 況の中で避難誘導を行った班もありました。

その後、午前5時頃から6時頃にかけ数十箇所で土砂崩れ等が発生したことを受けて救助要請があったため、それぞれが管轄する分団または班毎に災害発生箇所に出動し救助活動を行うとともに、翌日以降も不明者の捜索活動にあたりました。災害発生から数日間は避難勧告・指示の発令(解除)が繰り返されたため、その度に避難の呼び掛けと避難誘導にあたりました。また避難指示発令中は、それぞれの集落から人が居なくなったため、防犯対策として巡回パトロールや夜間待機など、昼夜をわかたず活動に従事したところです。

消防団員によっては自宅や車が浸水した 団員もおりましたが、消防人としての崇高 な使命感から自らは顧みず、住民の安全・安心を守るため消防団活動に従事してくれ、改めて我が団員を誇らしく頼もしく感じたところです。しかし団員の安全を未然に守ることも私たち幹部に課せられる重要な役目でもありますので、身体・生命の危険を感じたら自らも避難するなど"引く"ことも指示をしていましたので、幸いにも消防団員自身に1名の被害も無かったのは安堵しているところです。

#### 6 おわりに

私たち阿蘇市消防団員は、他に自慢できる"ふるさと"としてこの阿蘇をこよなく愛し、そしてそこに暮らす市民の皆様の生命・身体・財産を守ることを使命としています。今回のこの災害を決して風化させることなく語り継いでいくとともに、二度とこのような惨事とならないよう「自分たちの地域は自分たちで守る」という高い防災意識をさらに持つことができるよう、地域防災体制の強化に努めていきたいと考えています。



行方不明者の捜索状況

### 災害活動報告

### 「東日本大震災災害活動報告」

宮城県石巻市消防団 団長 髙橋 和俊



### 1 管内被害状況

石巻市は、宮城県の東部に位置し、人口は約15万2千人(震災前は約16万3千人)で、市の総面積555.78kmの広大なエリアに農林・水産・商工業のバランスの取れた都市として発展してきました。

当消防団は、石巻市全域を管轄している 消防団であり、平成24年4月に管内7消防 団を統合、新たな組織としてスタートし、 現在、46分団、2,140名の団員で構成され ています。

平成23年3月11日14時46分に今まで経験したことの無い強烈な揺れを感じました。マグニチュード9.0、市内の最大震度は6強を観測し、その後に襲来した巨大津波により沿岸部の住宅地、商業地域、漁港のほとんどが流失し、浸水面積は73k㎡となり半島部はもとより、市内中心部のほとんどが浸水するなど、東日本大震災は想像を絶する壊滅的な被害をもたらしました。



震災直後の石巻市街地



津波被害を受けた石巻市(南浜地区)

死者、行方不明者は合わせて3,779名(平成24年3月末現在)となり、最大避難所数 259箇所、最大避難者数50,753名を数え未 曾有の大災害となりました。

このような状況下におきまして、当消防団員は我が身の危険を顧みず、最後まで住民を守ろうとし水門閉鎖や避難誘導等の消防活動に献身的に立ち向かい、19名の団員が不幸にも殉職されました。消防団の使命を果たそうとしたとは言え、あまりにも残



津波被害を受けた石巻市(大川地区)



捜索活動のため集合した消防団員

念で誠に痛恨の極みであります。また、消防ポンプ置場などの施設にも多くの壊滅的な被害が発生し、団を預かる私としても本当に残念でなりません。

### 2 活動について

当時、石巻市牡鹿消防団長であった私は、 市街地を車で走行中に被災し、直ちに消防 団員の指揮命令のため消防団事務所のある 牡鹿総合支所に向いましたが、途中、巨大 津波に遭遇し、車中で一夜を過ごすことに なりました。翌朝、牡鹿総合支所へ向いま したが、道路は津波によるおびただしいガ レキと地震による隆起や陥没により至ると ころで寸断され、やむなく車での走行をあ きらめ、徒歩で牡鹿総合支所を目指し、到 着したのは昼ごろだと記憶しています。



船舶を使用した捜索活動

途中見た街並みは一変し、住宅や工場が 密集していた所が全て流失しており、これ が私の故郷であるとは到底信じがたい状況 で、驚きと深い悲しみを覚え、通信も途絶 える中、地域の皆さん方の安否を非常に不 安に思いました。

牡鹿総合支所に到着と同時に情報収集に 務めようとしましたが、全てのライフラインが途絶えており、非常用電源は作動していたもののテレビの中継局が破損したため、テレビや携帯電話での情報収集は皆無の状況で、ラジオからの情報が唯一の情報源でした。震災の大きさと自然の猛威を改めて痛感いたしました。

その後、私が管轄する牡鹿消防団で3名が死亡、2名が行方不明となっているという悲報を受けた時は、言い知れぬ脱力感と悔しい気持ちが込み上げてきましたが、被災状況把握の必要性を感じ、道路の寸断等により警察・自衛隊・消防等がまだ現地入りできない状況下の中、私は各地区の道路のガレキを掻き分け徒歩で各地区に向い、そこで地域住民と一緒に力強くガレキ撤去や捜索活動をしている団員を確認でき、安堵するとともに大変心強く感じ、勇気づけられました。

市内の各消防団におきましても、本庁管



海岸付近の捜索活動



関係機関との合同捜索活動

内を担当する石巻消防団では、震災後に発生した家屋火災が津波と一緒に流れ、それが山の斜面に燃え広がり10日間も消火活動にあたりました。河北消防団では継続的に捜索活動を、8月末まで実施しました。雄勝消防団では、海上での捜索活動等を行い、北上消防団では船舶を使用して避難所への住民搬送活動等を行いました。

また、津波被害が発生しなかった河南消防団、桃生消防団では多数の避難者を受け入れるため、避難所の設置や物資・食糧の搬送活動を数週間に渡り行いました。

当消防団員は、自らも被災者でありなが ら不眠不休、不撓不屈の精神で対応された ことは、正に称賛に値するものであり、こ のような一騎当千の団員をもった私も、本 当に心強く思っています。

### 3 団長からのメッセージ

大震災から1年経過した本年4月1日に 指揮命令系統の一本化を図るため、市内7 消防団を統合し「石巻市消防団」が誕生し、 私が初代消防団長を拝命いたしました。

今般の大震災により多くの団員を失うことになりましたが、生かされた私たちは、 志半ばにして亡くなられた団員の意思を継ぎ、全力で消防活動に当たる決意でおります。

発災直後より石巻市や当消防団に対し、



海岸線の捜索活動

全国各自治体や多くの消防団から、心温まる人的・物的な御支援を賜り心より御礼申 し上げます。

側日本消防協会を通じ、全国より消防車両を手配いただき23台の消防車両を配備させていただきました。また、多くの自治体、企業からも消防車両や消防設備を御寄附いただき、防災力・消防力の低下を防ぐことができました。

災害はいつまた私たちを襲うかも知れません。石巻市を私たち自身の手で守るために、今こそ私たち消防団員を初めとし、全ての市民が力を合わせて安全なまちを築いていかなければなりません。その成果を示すことこそが、全国からいただいた暖かい支援に対する答えであるものと思います。

結びに、多くの御支援をいただきました 全国の関係者皆様に心から御礼を申し上 げ、活動報告とさせていただきます。



海岸捜索のため集合した消防団員

### 災害活動報告

### 「東日本大震災災害活動報告」

宮城県気仙沼市消防団 団長 武山 文英



### 1 気仙沼市の概要

気仙沼市は、宮城県の北東端に位置し、 リアス式海岸特有の丘陵が海にせり出した 地形をしており、河口や谷間の平坦地を中 心として市街地が形成されています。

東は太平洋に面し、湾の入り口に離島大島を配した天然の良港で、全国有数の漁業基地として各地の漁船が入港し繁栄してきました。

平成18年3月31日に唐桑町と平成20年9月1日に本吉町と合併しており、現在の気仙沼市の総面積は333.37kmで、宮城県内では7番目の広さです。

### 2 被害状況

平成23年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0、震度6弱という国内観測史上最大規模の巨大地震を観測しました。

この地震により巨大津波が発生し、平成 24年7月31日現在で死者1,203人、行方不 明者254人、住家も全壊8,483棟、半壊2,568 棟という甚大な被害を受けました。最大時 で105箇所の避難所が設置され、20,086人 という多くの市民の方が避難生活を余儀な くされました。

本市消防団も消防団員860人中(震災当時)、9人(うち7人が消防団活動による



大型船が瓦礫の上へ



震災前の気仙沼沿岸です

殉職)が震災により尊い命を落とました。 施設・設備の面では、消防ポンプ車2台、 小型動力ポンプ付積載車10台、小型動力ポ ンプ10台が流失、消防屯所も95箇所中全壊 31箇所、大規模半壊3箇所で3分の1が使 用不能となりました。

#### 3 活動について

本市消防団では、震度5弱以上、津波注 意報・警報発令で所属の消防屯所に参集し、 広報活動・水門門扉の閉鎖活動・情報収集 伝達活動・警戒活動などを行うよう事前命

令により取り決められており、この大地震が発生した直後から、多くの消防団員が屯所へ駆けつけ、水門門扉の閉鎖、避難誘導活動を行っております。

津波により団員の家屋 の流失・全壊が約220戸、 半壊が約20戸と自身も被 災している中で、地震発 生から10日間ほどは不眠 不休で消防団活動に当た り、その後も家屋が流出・ 全壊した団員は、避難所 や屯所で寝起きしながら 消防団活動を続けました。



震災後、石油タンクが23基ありましたが、津波で20基流出しました

13分団に分かれている消防団のうち、津波被害がなかった2つの分団には、被災している分団への協力と併せ、火災など万一の災害に備えるために、屯所に24時間態勢での待機を指示し、各分団では全団員協力してローテーションを組みながら、3月一杯は活動体制を維持しておりました。

本市消防団の主な災害対応活動は、避難 誘導活動、情報収集活動、火災防ぎょ活動、 救助活動、捜索活動、遺体搬送活動、公共 施設清掃、夜間の防火・防犯活動でした。 特に、震災直後の12日に、気仙沼警察署長



広域消防と協力し、救助活動にあたりました

より消防団へ協力要請があった捜索活動と 御遺体の収容・搬送活動は、本来の消防団 活動ではないとはいうものの、この非常事 態の中ということで、19日までの約1週間 にわたり実施しました。地域に密着して活 動している消防団にとって、捜索活動中に 発見・収容される御遺体の中には、団員自 身の親類や知人もおり、活動に当たった団 員の精神的ダメージは相当大きいもので あったと感じております。このことから、 後日、国の支援事業により専門家の派遣を 頂き、消防団幹部向けの研修会を開催して おります。こういった、大規模災害時の惨 事ストレス対策は、今後も重要なものに なっていくと考えております。

#### 4 終わりに

昔から"津波てんでんこ"という言葉が伝わっておりますが、今回の大震災のような自然災害では、人間の力では何もできない、お互いがとにかく逃げることが大切である

ということを表しているのではないでしょ うか。

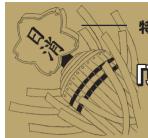
大規模災害時において消防団員は、地域 住民の生命を守るために活動しますが、安 全を担保するには、人数的にも時間的にも 限界があります。今回の震災で、一人でも 多くの命を守るために、職務を全うした消 防団員を失ったことは、大きな損失であり、 決して、悲しみは癒えることはありません。

災害対応における体制の確立も必要ですが、やはり津波死ゼロを目指すためには、住民の意識改革が絶対であり、防災意識と知識の啓発に努め、自助共助の精神を確立しなければならないと考えます。

本市消防団も、この東日本大震災で消防力の低下がみられました。しかし、全国の消防団をはじめとする消防関係者の皆様からの御支援をいただきながら、現在は、復興に全力をあげて取り組んでおります。多くの方々との絆を感じ、そのパワーを糧に今後も消防団活動に邁進する覚悟です。



気仙沼消防署との沿岸地域の合同捜索活動



### 特別表彰「まとい」を受章して

### 「更なる飛躍を目指して」

神奈川県愛川町消防団 団長 小川 成人



#### お礼

愛川町消防団の永年の悲願であった消防団最高の栄誉である日本消防協会 特別表彰「まとい」を平成24年2月23日受章することができました。これもひとえに日本消防協会・神奈川県消防協会の皆様方をはじめとする消防関係各位のご支援・ご協力の賜であり、日夜努力を惜しまず精進を重ねてこられた先輩諸氏の多大な功績の証であります。また、自らの地域は自らで守るという郷土愛精神のもと昼夜を厭わず消防団活動に邁進している消防団員と、その活動を陰で支えられているご家族の皆様にも重ねて感謝申し上げるものであります。

#### 位置と地勢

本町は、県央北部に位置し、東西約10km、南北6.7kmの中央部がくびれたひょうたん型をした総面積34.29kmの町で、東京都から50km圏内、横浜市から30km圏の位置にあり、相模原市・厚木市・清川村の2市1村に隣接しています。

また、町域の約4割を山林が占め、地形は山地、台地、低地に分けられます。西に丹沢山麓東端の標高747mの仏果山を最高峰とした山並みが連なり、北の三増峠やハ菅山など標高200mから300mのゆるやかな丘陵が町の西側を取り囲むように続いています。

町の中央に丹沢山塊を源とする中津川が貫流して川沿いに低地をつくり、中津川と町の東端を流れる相模川に挟まれた中央部から東部にかけて、標高100m前後の台地が広がっています。



まとい受章(3人)

#### まちの歩み

昭和30年に愛川村と高峰村が合併して新しい愛 川町が誕生、翌31年中津村が合併して現在の愛川 町となっています。高峰・中津地域は古くから農 村地域でしたが、中津地域は昭和41年の県内陸工 業団地が、昭和63年には県央愛川ハイテク研究所 団地が完成するなど、自然と調和のとれた公害の ない産業都市として着実な歩みを続けています。

一方、半原・田代地域は江戸時代から続く「糸のまち」として全国的に有名であり、撚糸工場などの数は大きく減少しましたが、現在にも引き継がれています。

そして、平成12年に中津川上流に総貯水量2億トンの首都圏最大である宮ヶ瀬ダムが完成し、みどり豊かな自然に囲まれた宮ヶ瀬湖周辺には「県立あいかわ公園」が開園されるとともに、町立郷土資料館や県立工芸工房村が開設されるなど、観光的な魅力を備えた多様な機能を持つ都市として発展が期待されています。

#### 革公

昭和31年9月の町村合併により現在の15分団の 消防団として誕生しました。発足当時の組織は、 団長以下575名、消防ポンプ車3台、三輪ポンプ 自動車2台を保有していましたが、昭和52年4月



平成12年第17回全国消防操法大会

組織編再編により現組織体制である団長1名、副団長2名、分団長3名、部長15名からなる1団、3個分団、15部となり、平成24年4月1日現在、団員数211名で、小型動力ポンプ付積載車15台を保有しています。

#### 活動

4月の新入団員研修(隔年)から始まり、県教育訓練実施要領に基づいた、地震対策教育課程や 機械員課程の実施、入梅時期に行う水防訓練やポンプ中継訓練など団員の技術習得に励んでいます。

一方、管轄地域における自主防災訓練(3年に1回は、町総合防災訓練)や小学校ふれあい行事における消防団コーナーの開設のほか、地域に密着した伝統行事への積極的な参加など住民とのふれあいを大切にした活動にも取り組んでいます。

また、部長以上の幹部団員を対象にした行政視察の実施をはじめ安全管理セミナーや危険予知訓練を開催し、幅広い知識習得にも努めています。 更に本町は、「応急手当普及推進の町」を宣言していることから、団員自らも普通救命講習会を受講するなど住民の生命・身体・財産を守るため、災害に強い安全なまちづくりを推進しています。

消防団員の教育訓練の集大成として、隔年で開催されています県消防操法大会においては、3度の最優秀賞・7度の優秀賞に輝き、平成12年には全国消防操法大会で小型動力ポンプ操法の部に出場し6位入賞するなど永年にわたり抜群の成績を堅持しています。

#### 災害

平成21年7月6日(月)午前2時ごろ県内陸工業団地内の物流倉庫で発生した建物火災は、耐火建築物3階建て、延べ面積8.876.27㎡、最高高さ17.35mで、倉庫内は日用雑貨品を中心に大量の可燃物が保管されている状態でありました。この火災は、完全に消防力を上回る火勢で、常備・非常備消防が一体となって消火作業にあたりましたが、鎮火までに約11時間、残火処理まで含めると15時間を要す稀にみる大火災となりました。

この火災は、普段の一般火災では経験しない長



小型ポンプ性能検査



出初式一斉放水

時間にわたる活動となったため、燃料や食料の調達等の問題が発生しましたが、団員それぞれが機転を利かした行動をとることができ、負傷者もなく無事鎮火に至りました。こうした、部・分団を超えての協力体制が自主的に確立されてきたことは、改めて普段からの団員同士の人間関係が良好に形成できている証でもあり、結束がより強固になったことは言うまでもありません。

#### おわりに

東日本大震災では、幸いに本町では、大きな被害発生はありませんでしたが、被災地では自ら被災した身でありながら、発生直後からの消防活動の過程で、極めて多くの団員の方々が殉職されました。衷心よりご冥福をお祈り申し上げるところであります。

本町周辺の南関東地域は地震活動が活発な地域で、県西部地震や神縄・国府津―松田断層帯地震などの地震発生が懸念されており、特に駿河湾付近を震源とする東海地震の切迫性が指摘されています。そうした中、本町においても団員の減少傾向は深刻な問題となっていますが、地域防災の要である我々消防団員が、この度の受章を更なる飛躍の契機として、より地域に密着した消防団を目指して一致団結して邁進する所存であります。

最後に今回の受章にあたり、格別のご高配を賜りました消防関係各位に深く感謝申し上げご挨拶とさせていただきます。



第48回神奈川県消防操法大会



### 「消防団の総合力向上を 目指して」



草加市消防団 団長 内田 記三郎

### 1 草加市の紹介

草加市は、埼玉県の南東部、都心から20 km圏内に位置し、中川、綾瀬川の下流域に 開けた都市です。市内には中川、綾瀬川の ほかに伝右川、毛長川、葛西用水など大小 さまざまな川が流れ、かつては田園地帯が 一面に広がりを見せ、水と緑に恵まれたの どかな風景が見られましたが、東京近郊と いう立地条件の良さも相まって、現在では、



草加松原

人口24万人を超える都市となっています。

市内を流れる綾瀬川沿い一帯には、美しい松並木が広がっています。この松並木は、江戸時代から「草加松原」「千本松原」などと呼ばれ、日光街道の名所となっていました。現在では634本の松が植樹され、ゆったりとした石畳の遊歩道に整備されており、市民の憩いの場となっています。

### 2 草加市消防団の紹介

草加市消防団は、平成24年4月1日現在、 1団本部5分団14部で構成されており、実 員数230名(条例定数230名)で活動してい ます。市内の14か所に機械器具置場を設置 し、10台の消防ポンプ自動車(CD-1)、 4台の小型動力ポンプ積載車、2台の連絡 車を配備しています。

### 3 草加市消防団の活動

### (1) 災害活動

当市消防団は、部を単位とした活動体制を執っており、市内に配置された14の機械器具置場を活動拠点として地域に密着した活動を行っています。当市は住宅密集地が多いことから、訓練では常備消防との連携を密にし、中継送水やペア作戦などに力を入れています。

また、大規模災害時には、消防団員が

救助活動に携われるよう、市内4か所に救助資 機材やAEDを積載した車 両を配備しており、消火 活動は勿論のこと、救助 活動や応急手当等、多様 な活動ができる団員を養 成しています。

#### (2) 闭昌募集活動

消防団員の確保につい ては、長年の懸案でした

が、平成24年4月1日に条例定数(230名) を満たすことができました。団員確保が 非常に厳しかった時期には機能別団員制 度を導入していましたが、現在では全て の団員が基本団員となり、更には入団希 望者が10名以上待機している状況となっ ています。

実員数と条例定数のかい離を解消できた背景には、平成19年度から当市消防団全体を挙げて地縁・人縁を生かした勧誘活動を強化したこと、入団者を多く確保



団員募集活動



救助訓練

した部に対して表彰を実施したこと、更には消防団のPR活動を市内の主要駅等で積極的に展開したことなど、団員確保のための様々な施策を地道に実施した成果であると考えます。

### 4 おわりに

近年、消防団に対する市民の期待は 益々大きくなっています。特に大規模災 害時にあっては、動員力がある消防団は

> 大きな役割を果たすもの と考えます。

> 草加市では、これらの 期待に応えるため、予防・ 消火活動のみならず、多 様な活動ができる団員を 養成し、地域防災の要で ある消防団の総合力を向 上させていきたいと考え ております。



### 「時代に即した消防団へ」



西尾市消防団連合会 会長 山本 孝徳

### 1 西尾市の紹介

西尾市は、平成23年4月に旧幡豆郡一色 町、吉良町、幡豆町の三町と合併し、面積 160.34km<sup>3</sup>、人口約16万9千人となりました。

愛知県のほぼ中央を北から南へ流れる矢 作川が形成した岡崎平野の最下流域にあり、西部には矢作川のかつての本流に沿っ て形成された標高10mまでの低地が広がっ ています。東部は標高348.8mの主峰三ヶ 根山を頂点とする山地で、南に面する三河 湾には有人離島の佐久島、無人離島の梶島、 前島、沖島を有しています。この三ヶ根山 並びに湾内の諸島を含む一帯は、三河湾国 定公園に指定され、風光明媚な行楽地と なっています。

産業としては、全国有数の生産量を誇る 地域ブランドの「西尾の抹茶」、「一色産う なぎ」をはじめ、カーネーション、アサリ・ 海苔等の海産物、えびせんべい等の水産加 工品など豊富な自然からもたらされる1次



合同観閲式



放水体験

産業と自動車関連製造業を中心としてなる 2次産業とのバランスの取れた構成となっ ています。

「自然と文化と人々がとけあい 心豊か に暮らせるまち 西尾」を目指し、魅力あるまちづくりを展開します。

### 2 消防団の組織・現況

当市消防団は、昭和37年に解団し、水(警)防団に編成替えされて以来、平成23年の市町合併により、旧3町に存在した消防団をそのまま引継ぎ3団制の多団制をとり、半世紀ぶりの再編成となりました。

その構成は、西尾市一色消防団、西尾市 吉良消防団、西尾市幡豆消防団の3本団、9 分団の279名(平成24年10月1日現在、定員 296名)であります。

消防車両は、消防ポンプ自動車10台、小

型動力ポンプ付積載車5台を配備し、消火活動や防災活動にあたっています。

### 3 消防団の活動

消防団組織の無い市との合併により様々な活動の変革を向かえました。また、これまでの町でそれぞれのやり方・認識の違いも多くあり新生消防団として、色々な物事を統一しております。しかし消防団員は、「自分たちのまちは自分たちで守る」という基本精神に基づき献身的な活動を行っております。

地域に根ざす消防団を目指し、各町内会 毎で開催される自主防災訓練には指導者と して住民に対し応急救護や消火器の取り扱 いなどの指導にあたり、また各小学校で行 われる防災諸行事には、放水体験や放水披 露など行い児童に消防団の活動を身近に感 じていただいております。

また、団員の規律や消防技術の維持向上を目指し、今まで行ってきた規律訓練、普通救命講習、指導者研修、放水訓練等のほかに市内消防団による消防操法発表会を実施いたしました。この他、日頃から各分団の独自性を生かした分団訓練をすることにより、団員各々が自ら考えて行動する消防団員が育成されていると考えています。



西尾小学校防災フェスティバル



西尾市消防操法発表会

### 4 今後の取り組み

実際の災害を想定した訓練を多く取り入れ、S-KYT研修等の安全管理セミナーや大規模地震に伴う津波発生時の対応マニュアルの作成、貸与品の更新を進め、災害時の団員の安全確保を図ります。

また、これまでの消防団の伝統を重んじつつ、変えるべきところは変え、時代に即した消防団を目指し日頃からの訓練に取り組んでいきます。

### 5 終わりに

市町合併という大きな節目を越え、当地消防団にとって大きな変革を向かえました。

しかしながら、東日本大震災をはじめと する大地震や大型台風の襲来等でこれまで に経験したことの無いような大規模災害が 各地で起こり、消防団への期待が更に強 まっている時代であります。

当地も東海・東南海・南海の巨大地震の 発生が危惧され、大きな被害が予想されて おります。行政のみでは到底対応できない ことは、容易に想像され、消防団、自治会、 自主防災会が一体となって取り組まなけれ ばなりません。

そのため消防団は、これからも郷土愛を 持ち続け、年間を通じて訓練、研修などを 行い地域の安全・安心のため、全力で努力 していきたいと考えております。



### 「われらがまちの安全・ 安心のまちづくりの ために」



奈良県葛城市消防団 団長 奥村 喜洋

### 1. 葛城市の紹介

葛城市は、大和平野の南西部、奈良県の 北西部に位置し、平成16年10月1日に北葛 城郡新庄町と當麻町の2町が合併して誕生 した人口約3万6千人、面積33.73k㎡の市 で大阪府と境を接し大阪都心部へは約30分 で到着できる距離にあり、経済的な立地環 境にも恵まれ、金剛・葛城・二上の西部の 山並みと、東に広がる低平な沖積地で構成 されています。また、二上山南麓、大阪府 太子町との境にある竹内峠は、古代の官道 竹内街道が通り、大和と河内を結ぶ要地で あり、大陸系先進文化の導入路でした。現 在では関西国際空港のアクセス道路として 南阪奈道路が通っています。

奈良時代から白鳳文化の発祥の地として 当時の文化遺産である當麻寺は、東西両三 重塔など国宝8件をはじめ、中之坊庭園(名



ポンプ操法



出初式

勝) ほか数多くの重要文化財を有しており、 毎年5月14日には中将姫ゆかりの練供養会 式が行われ、ボタンの名所としても知られ 多くの観光客が訪れます。

次に葛城市のキャラクターを紹介します。女の子のキャラクターで平成21年の平城遷都1300年祭の年に愛称「蓮花ちゃん」が誕生しました。蓮花ちゃんは、當麻寺の尼僧であった「中将姫」をモチーフに作成され今では多くのイベントに出演しています。

### 2. 葛城市消防団の紹介

葛城市消防団は、旧新庄町及び當麻町消防団が合併に伴い再編で6個分団の体制となり、消防団員の条例定数115名(実員114名)でポンプ車6台を配備し、"安全で安心して住めるまちづくり"のために消防団員が一丸となって日夜業務に取り組んでいます。

### 3. 葛城市消防団の活動

年間通じて、さまざまな行事や活動を 行っています。消防出初式を初め、新入団 員等の教育訓練、花火大会等のイベントに 対する消防警備、市が開催する地域防災訓 練への参加、火災予防運動に伴う防火宣伝 パレード、隣接する市町との林野火災消火 訓練、消防署との合同消火訓練、更には消 防団総合訓練、年末特別警戒巡視等を実施 しています。

また、この他にも2箇月に一度、幹部役 員会議や分団ごとに分団会議、機械器具点 検、基本訓練などを実施しています。

葛城市消防団のオリジナルで作成した 「防火・防犯パトロール中」と書いたマグネットシールを各消防団員に配布し、自家 用車等に貼り日頃から地域の安全のために 目を光らせています。

### 4. 終わりに

昨年発生した東日本大震災をはじめ、奈 良県も五條市や十津川村などにおいて台風 に伴う大災害が発生しており、日本列島の さまざまな地域でも近年まれに見る大災害



消防訓練



練供養会式

がおこっています。今後、東南海・南海地 震の発生が懸念されている中、先人が残し た自然と歴史を守るため、消防団員の能力 向上に努力し、葛城市民の「安全と安心」 を確保するため、全力で取り組んでいます。



蓮花ちゃん



### シンフォニー (和歌山県) 「チームワーク」

白浜町女性消防団 班長藤岡 **智美** 

わが町白浜町は和歌山県南西部にあり、 平成18年に日置川町と合併し、海水浴・日本三古湯のひとつの白浜温泉とパンダの町で知られています。また、東西に清流日置川が流れ鮎釣りでも有名です。2015年には和歌山国体の卓球、空手、テニスの会場に選ばれており、日置川リバーサイドマラソンは今年で22回目を迎えます。海・山・川と自然にも恵まれた観光とスポーツの町です。

私達女性消防団員は、20代から50代の元 気な15名。活動は小型ポンプを積んだ軽積 載車での消火訓練、独居老人宅の訪問、春・ 秋の火災予防週間の夜間広報、救急の日の 啓発、出初式等です。1年前の台風12号の 災害時には、炊き出しもしました。又、町 内の駅伝大会にも出場し、順位よりも楽し む事を優先に拍子木を打ち、火災予防を訴えています。そして何より第19回全国女性 消防操法大会と2年後の第20回に連続出場 したことです。

私達が入団したきっかけも、大会に出場する団員の募集でした。私自身、主人も、父も団員であったので、身近には感じていましたが、礼式など全く知らない新人10人が一緒に入団したのです。当初は、どうなることやらと思いましたが、大会の日が近づく頃になると、上位入賞を目指すのも夢じゃない、でもあと一伸びが欲しいなあと思いつつ大会を迎えました。

大会は、士気・規律・敏捷・確実性とタイムを競うものです。訓練は、仕事を終えた後、週3回行うこともあり、幼い子供を

持つ者もとない、は、家来と体ームとは、家来と体ームとは、これが事調は出したが事が出またが、のにましたが、が事が出またが、があい、があるが、が伸びないが伸びないがかがある。



軽可搬ポンプ放水

と抱き合い一喜一憂しながら訓練 を重ねました。

そうして、臨んだ全国大会。ア クシデントで結果が出なかった チーム、好タイムを出し歓喜が起 きるチーム、応援団の大声援。今 思い出しても興奮し緊張した大会で した。

結果、上位入賞を目指しましたが、第19回大会は23位、続く第20回大会はメンバーを募集し臨みましたが、26位の成績に終わってし

まいました。大会を終え、結果よりも、そ の過程が重要だったと思います。全員がひ とつの目標に向かって、互いに助け合い励ま しあったからこそ団結でき頑張れたのです。

その後、第16回全国女性消防団員活性化 奈良大会にも参加しました。団員による女 優顔負けの寸劇の発表にはパワーをもら い、そして今年2月には第11回消防団幹部 候補中央特別研修にも行かせて頂きまし た。他府県の沢山の方々と知り合うことが



救急の日写真

出来、活動や情報も得る事ができました。

このように二度の全国大会に出場し、研修を受け感じたことは、女性団員にしか出来ない事を見つけ、パワフルに活動していくことだと思いました。そして現在、私達は保育園児を対象とした防火教室を広めようとしています。

小さな町の女性消防団、出来ること事か ら始めようと思っています。



第20回全国大会に向けての集合写真



### シンフォニー(岐阜県) 「守りたい人がいる

### 守るべき街がある」

郡上市消防団 班長 酒井 ひとみ

私たちの住む郡上市は、岐阜県の北西部にあり長良川の上流に位置しています。人口は4万5千人、面積は1,030.79km を有しています。

当地域は、中部圏の ほぼ中心で、気候は、 北部は白山山系に連な る寒冷地域に属するた め気温は低く降雪量が多 く、南部は北部に比べ温

和で降雪量は比較的少ない地域です。

長良川の豊富な水源並びに山の自然美と 合わせて、夏は郡上踊りに代表される盆踊 り、冬は奥美濃スキー場等多くの観光資源 に恵まれてます。

郡上市消防団は、7方面隊、35分団で組織しており、女性消防団は郡上市消防団本部に位置付けされています。

郡上市においては、消防団員数の減少と 少子高齢化、過疎化が進むなか、女性団員 の役割も重要になっていることから、平成 17年12月、新入団員9名を任命し女性消防 団を結成しました。

現在の団員数は班長1名、団員16名、合



軽可搬ポンプ放水訓練

計17名の女性団員で構成されています。

大半が家庭の主婦として家事をこなすなか、防火防災の啓発活動、消防行事への参加、各種消防救急訓練を行っています。

消防団員は、地域に密着し弱者に対して 直ぐに手を差し出せるよう、自覚と責任を 持つことが重要です。

「女性だからこそできる消防活動」を目指し、20代から40代の元気のいい女性ばかりで、全員仕事を持っています。独身者も居ますが、ほとんどが主婦で子育て中です。

また、自分のライフスタイルにあわせて 無理なく活動ができるよう、団員同士がお 互いに協力し合っています。 女性消防団の主な活動は、

- ・消防団行事への参加 (操法大会、総合防災訓 練、出初式等)
- · 応急手当訓練
- ・軽可搬ポンプ操法
- ・消火器、消火栓取扱い 訓練
- · 火災予防運動街頭広報
- ・規律訓練などです。

火災予防教育の一環とし て、消防署員と一緒に保育

園や幼稚園に出向き、自分たちで作成した 紙芝居や寸劇なども披露しています。

子供たちの目線に合わせた紙芝居や寸劇に、子供たちの真剣な眼差し、時には「すご~い」と声をかけてくる子供、満面の笑顔の子供たち、そんな元気な子供たちを見ていると、私たちももっと喜んでもらおうと常に新しいものを取り入れるよう心がけています。

また、応急手当普及員講習など各種講習



消防出初式での分列行進

会に進んで受講し、火災予防運動の街頭広報、イベント会場での市民のみなさんを対象にしたAED講習なども行っています。

市内における消防行事へ参加し、消防出 初式での受付や式典表彰を担当、消防操法 大会においては放送係やプラカード係、救 護係を行っています。

年々市民のみなさんが訓練に積極的に参加し熱心に取組む姿勢に感心しています。 私たち女性消防団員も市民のみなさんの手

本となるよう、これまで以上に練習を重ねて知識・技術の習得に励んでいきたいと思います。

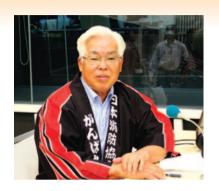
今後は今までの活動 をよりいっそう充実させて、また、女性なら ではのきめ細やかな対 応で、地域に必要とされる消防活動を目指していきたいと思います。



幼年消防クラブ継承式での紙芝居

### ラジオ番組「おはよう!ニッポン全国消防団」 出演者紹介

財団法人 日本消防協会



平成24年7月放送分に 出演の消防応援団 黒江透修さん

### 6月30日又は7月1日放送



千葉県浦安市消防団本部 団長 平林 清重さん

東日本大震災で被災したことにより、地域防災に関 心を持った市民の方が増えている中で、消防団に入団 してくれる人が出てくるのを期待したいですね。

### 7月14日又は7月15日放送



鹿児島県姶良市消防団 団員 白木 明美さん

「今回、姶良市出身の元読売巨人軍内野手の黒江さんとお話ができ、とても楽しくあっという間に終わったという感じでした。 収録前はとても緊張していたのですが、黒江さんが鹿児島弁で優しく話しかけてくださり緊張をほぐしてくださいました。 スタートしたばかりの姶良市女性消防団ですが、いろんなことにチャレンジし活動の幅を広げていけたらと16名のパワフルな女性軍団で話し合い勉強中です。 今回のラジオ出演で思いを新たに「がんばろう!」とさらにパワーアップしていきたいと思いました。 ありがとうございました。

### 7月7日又は7月8日放送



石川県能美市消防団 副団長 浅田 薫さん

読売ジャイアンツでご活躍された黒江さんや山本アナウンサーと対談させていただき、とても嬉しく思います。 これからも消防団員一丸となって災害に強い街づくりに頑張っていきたいと思います。

#### 7月21日又は7月22日放送



大阪府 摂津市消防団 副分団長 高田 行彦さん

今回ラジオを通じて、一人でも多くの方 に消防団員の活動を理解していただければ

今後も、市民の「安全・安心」を守る地域の防災リーダーとしての強い意識を持ち、努力してまいります。

#### 7月28日又は7月29日放送



埼玉県 朝霞市消防団 副分団長 秋山 将留さん

貴重な経験をさせていただきましてありがとうございました はじめは、ラジオ出演というごとで緊張をしましたが、黒江さんとお話しをしているうちに緊張もほぐれ、楽しく収録をさせていただき ました。

大会本番では、この経験を活かし、緊張せず楽しんで好成績を残せるように頑張りたいと思います。

### 平成24年8月放送分に 出演の消防応援団 葛城ユキさん



### 8月4日又は8月5日放送



東京都城東消防団 分団長 **青木 清美**さん

消防団は地域防災の要であり、団員は地域住民の方々と共に暮らし育ってきた存在であることを常に自覚し、防災講演等にも励んでいます。

#### 8月18日又は8月19日放送



宮城県松島町消防団第1分団 班長 戸田 重夫さん

ラジオに出演するとは夢にも思ってなかったので、 とても緊張して汗だくでした。 上手く話すことが出来たのか未だに不安です。 葛城ユキさんのサインを頂いてとてもうれしかった です。

### 8月11日又は8月12日放送



福井県勝山市消防団 部長 **山内 加代子**さん

ニッポン放送に出演させていただき、ありがとうご ざいました。

平成4年に入団して早20年!!改めて身も心も引き締まる思いです。素晴らしい仲間と巡り会え、部長という大役を務めさせていただけるのも仲間達のお陰と感謝の心でいっぱいです。

規律ある団に笑顔の花を咲かせ、定年までの残され た時間を大好きな勝山を守るお手伝いが出来たら嬉し いです。

家族と、勤める会社と、そして仲間達に感謝!!

### 8月25日又は8月26日放送



京都府綾部市消防団 団長 **西安 榮樹**さん

少しでも消防団の活性化につながれば幸いです。 他の団でいろいろな取り組みをされているようで、 私達も参考にさせていただきたい事が数多くあります。 これからも安心・安全の為、努力を重ねてまいります。



平成24年9月放送分に 出演の消防応援団 倉田保昭さん

### 9月1日又は9月2日放送

神奈川県横浜市栄消防団 班長 **飯島 信治**さん

初めてのラジオ出演で、恥ずかしくて、仲間には放送が終わってから伝えました。みんな、口を揃えて言ってくれれば良いのに!と一言。それでも、意外に聴いていた方がおり、ビックリでした。

これからも団員として恥ずかしく無い行動をとるようにがんばります!

また何か役にたてる事が有りましたら声をかけてく ださい!

#### 9月15日又は9月16日放送



三重県四日市市消防団 やまた 八郷分団 部長 加藤 芳男さん

番組中にお願いした消防団のドラマの作成、本当に 期待しています。

団員不足で困っている全国の消防団のためにも、格好良く活躍する倉田様が見てみたいです。放送では、カットされてしまいましたが、四日市市の八郷地区には、すばらしいロケーションの伊坂ダムや山村ダムがあります。エキストラをたくさん集めて待ってますからね~~

#### 9月29日又は9月30日放送



石川県 津幡町消防団 中条分団 班長 **松田 要**さん

### 9月8日又は9月9日放送



高知県高幡消防組合須崎消防団 団員 **星野 公美**さん

とっても楽しく、時間が足りないぐらいでした。 これからも私たちに出来る地域貢献を志に、元気に がんばって参りま~す! 鍋焼きラーメン、食べに来 てください。

#### 9月22日又は9月23日放送



北海道音更消防団 副本部長 山本 京子さん

初めて全国放送で緊張していましたが、倉田さん、 山本さんの優しい口調で楽しく出演する事が出来ました。また、このような貴重な経験をさせていただき感謝しています。

一 今後も様々な消防活動に挑戦していきますので、応援よろしくお願いします。

この度は、かほく郡市消防団としてラジオ 出演させて頂きありがとうございます。 刀鍛 治として「消防に時間を割かれて良い刀が出 来るか」と時折苦言も聞きますが、消防団入 団を通じて得た人と人との繋がりは代えがた いもので、自分を成長させてくれたことに間 違いありません。

# 「消防育英会理事会」を開催

公益財団法人 消防育英会

公益財団法人消防育英会は、9月26日(水)午後1時30分から公益財団法人への移行後、はじめてとなる「消防育英会理事会」を開催しました。

秋本理事長のあいさつの後、議事に入り各議案について説明が行われ原案のとおり承認されま した。

#### 議題(議長 秋本理事長)

第1号議案 財団法人消防育英会としての最終事業年度の事業報告及び収支決算書等について (平成24年4月1日~平成24年7月31日)

第2号議案 公益財団法人消防育英会の初年度の事業計画及び収支予算等について (平成24年8月1日~平成25年3月31日)

第3号議案 公益財団法人消防育英会における最初の評議員会の招集について

第4号議案 公益財団法人消防育英会の諸規程の制定について

ア 奨学生選考委員会運営規程

イ 公益財団法人消防育英会寄付金取扱規程

第5号議案 公益財団法人消防育英会への移行に伴う関連規程の改正について

第6号議案 「財団法人JKA平成25年度犯罪被害者に対する支援活動補助事業」に対する要望に ついて

#### その他

報告事項

- ・東日本大震災消防殉職者遺児育英奨学基金への寄付状況について
- ・理事及び監事の任期について



# 「消防育英会評議員会」を開催

公益財団法人 消防育英会

公益財団法人消防育英会は、10月3日(水)午後1時30分から公益財団法人への移行後、はじめてとなる「消防育英会評議員会」を開催しました。

秋本理事長のあいさつの後、議事に入り各議案について説明が行われ原案のとおり承認されま した。

#### 議題(議長 山中評議員)

第1号議案 財団法人消防育英会としての最終事業年度の事業報告及び収支決算書等について

(平成24年4月1日~平成24年7月31日)

第2号議案 公益財団法人消防育英会の初年度の事業計画及び収支予算等について

(平成24年8月1日~平成25年3月31日)

第3号議案 理事及び監事の選任について

#### その他

報告事項・東日本大震災消防殉職者遺児育英奨学基金への寄付状況について



# 「消防団の応援歌歌詞」の発表

財日本消防協会

先月号でお知らせしました「消防団応援歌歌詞」の最優秀賞1作品と、優秀賞4作品の 歌詞は次のとおりです。

#### 最優秀作品

### 「消防団 三百六十五歩のマーチ」

作詞者 宮城県栗原市 後藤 聡さん めぐみさん

父ちゃんは 消防団員 地域を守るヒーローさ 地震 雷 火事 台風も 冷静沈着 出動だ 人生は ワンツータッチ いつでもどこでもささえ愛 あなたの流す その汗に 感謝の言葉を ありがとう 力合わせ 心合わせ ワン・ツー ワン・ツー ささえ合い 進め ソレ ワン・ツー・ワン・ツー

母ちゃんも 消防団員 地域に咲かす笑顔花 愛嬌いっぱい 応急手当 防火指導も万全だ 人生は ワンツータッチ 家族も近所もたすけ愛もしもの時の 助け船 日ごろの愛の 積み重ね 力合わせ 心合わせ ワン・ツー ワン・ツー たすけ合い 進め ソレ ワン・ツー・ワン・ツー

ヨシ僕も 消防団員 将来なってみせるんだ
一日一善 安全安心 故郷を守り恩返し
人生は ワンツータッチ 親子の小さなきづき愛
一度の人生 だからこそ
大きな絆を 築きましょう
力合わせ 心合わせ
ワン・ツー ワン・ツー
きづき合い 進め
ソレ ワン・ツー・ワン・ツー
ワン・ツー・ワン・ツー

#### 優秀作品(4作品)

作詞者 北海道札幌市 朝倉 修さん

消防は 一人じゃできぬ だから皆でやるんだよ 火災 台風 豪雨に地震 勇気ひとつで出動だ わがまちの 消防団員 地域を想うこころざし みんなで救う このまちにゃ 素敵な笑顔 咲くでしょう 火元狙い ホース向けて ワン・ツー ワン・ツー 力合わせ ゆこう

ふるさとの 明日を守る 絆を深めたくましく 日ごと訓練 たゆむことなく 救助救出まっしぐら わがまちの 消防団員 使命に燃えるその勇姿 みんなで消した 火のあとにゃ きれいな虹が 出るでしょう 火元狙い ホース向けて ワン・ツー ワン・ツー 力合わせ ゆこう

火の用心 しっかりやろう 皆で声かけいつの目も 一年 三百六十五日 どんな火種も油断せず わがまちの 消防団員 苦楽を分かつ仲間たち 正義と愛を 胸に秘め 人を助ける 花になれ 火元狙い ホース向けて ワン・ツー ワン・ツー 力合わせ ゆこう

作詞者 愛知県名古屋市 森島 真治さん

この街を 愛する街を みんなを守るぞ消防団 地震に津波 台風水害 日頃の備えだ訓練だ わが街の 幸せ守る 見回り夜回り火の用心 あなたのやさしい 掛け声に 笑顔の花が 咲くでしょう 前を向いて 声を張って 消防 団員 明日に向かって 進め ソレ 消防 団員 消防 団員 消防 団員

雨の日も 嵐の中でも みんなを守るぞ消防団 火災に救急 命を守れ みんなの笑顔が嬉しくて わが街の 幸せ守る 見回り夜回り火の用心 あなたのりりしい 掛け声に 感謝の花が 咲くでしょう 前を向いて 声を張って 消防 団員 明日に向かって 進め ソレ 消防 団員 消防 団員 消防 団員

夜中でも 朝日の中でも みんなを守るぞ消防団 お隣さんも お向かいさんも みんなでつなごう絆の輪わが街の 幸せ守る 見回り夜回り火の用心 あなたの頑張る 掛け声に 希望の花が 咲くでしょう前を向いて 声を張って消防 団員 明日に向かって 進め ソレ 消防 団員 消防 団員

作詞者 神奈川県横浜市 平井 まなみさん

幸せを 守っていこう 強く誓っている仲間 日頃の訓練 時には出動 団員目標火災ゼロ 防災で ワンツーパンチ 安全安心見張り役 あなたの街の どこからか 消防団が 火の用心 腕を振って 足をあげて ワン・ツー ワン・ツー 胸を張って 進め ソレ ワン・ツー ワン・ツー ワン・ツー

幸せは みんなの笑顔 いつも願っている同志 伝える防火 備える災害 一番近くの守り人 災害を ワンツーパンチ 地域を守るが合言葉 あなたの街の すぐそばに 消防団が ついている 腕を振って 足をあげて ワン・ツー ワン・ツー リン・ツー ワン・ツー ワン・ツー ワン・ツー ワン・ツー

幸せを 明日につなぐ 日本全国広がる輪
一年 三百六十五日 地元が好きです誰よりも
震災に ワンツーパンチ 愛しい記憶の故郷を
絆の力で 取り戻せ
消防団が 団結だ
腕を振って 足をあげて
ワン・ツー ワン・ツー
胸を張って 進め
ソレ ワン・ツー ワン・ツー
ワン・ツー ワン・ツー

作詞者 大阪府東大阪市 駒井 瞭さん

防災は 郷土の誇り だから勇んで励むのさ 水害災害 地震に津波 油断大敵いつの日も 災害を ワンツーパンチ 汗かきくじけず頑張ろう 生命に身体 財産を 守って明日の 夢が咲く 腕を振って 足を上げて ワン・ツー ワン・ツー 消防団 進め ソレ ワン・ツー ワン・ツー ワン・ツー ワン・ツー

防災は 暮らしの要 だから進んで学ぶのさ 知識を技へ 工夫を重ね 先手必勝いつの日も 災害を ワンーパンチ 実力打ち出しやり抜こう 訓練規律 万全に 夜警も弾む 街が咲く 腕を振って 足を上げて ワン・ツー ワン・ツー フン・ツー ワン・ツー ワン・ツー ワン・ツー

防災は 地球の祈り だから望んで集うのさ ふれあう心 絆も深く 一致団結いつの日も 災害を ワンツーパンチ 歴史に伝統築こうよ 高鳴る意気に 団旗舞う 出初の宙へ 虹が咲く 腕を振って 足を上げて ワン・ツー ワン・ツー 消防団 進め ソレ ワン・ツー ワン・ツー ワン・ツー ワン・ツー

# 平成24年度住宅防火防災推進シンポジウム の開催

消防庁 予防課

#### 概要

消防庁では、去る9月15日(土)、福岡県宮若市の「宮若市宮田文化センター」において、また、翌週の9月22日(土)、大阪府東大阪市の「大阪府立中央図書館ライティホール」において、住宅防火対策の重要性を周知し、住宅用火災警報器、防炎品等の普及を図るとともに、家庭の地震対策も含めた住宅防火防災対策の積極的な推進を目的として、平成24年度住宅防火防災推進シンポジウムを開催しました。



近年の住宅火災による死者数は、平成17年の1,220人をピークとして減少しているものの、依然として1,000人を超える高水準が続いています。

平成16年6月の消防法の改正により、住宅用火 災警報器の設置が義務付けられましたが、平成24 年6月1日時点での全国の住宅用火災警報器の設 置率は77.5%(消防庁推計)となっており、未だ 約2割の世帯では、未設置となっています。

また、昨年3月の東日本大震災を受けて関心の 高まっている各家庭の地震対策についても、積極 的な取り組みが求められているところです。

そこで、今回のシンポジウムでは、住宅防火防 災に関する知識を深めるため、次のようなテーマ を掲げました。

シンポジウムテーマ みんなで考えよう!地域の住宅防火と防災対策



開会あいさつをする消防庁椎名課長補佐

開催に当たっては、近隣府県からの多数の参加があり、当日は、宮若市宮田文化センターには420人、大阪府立中央図書館ライティホールには315人の参加者が集まり、盛会に行われました。

#### 内 容

#### (1) 基調講演

講師には、昨年度に引き続き、日本建築学会防 火委員会委員長、日本火災学会会長等を歴任され た東京理科大学大学院教授の菅原進一氏を迎え、 東日本大震災の被害と教訓、最近の火災の傾向と 注意点など貴重な講演をいただきました。



講演する菅原教授

テーマ 火災や地震へのそなえ 講 師 菅原 進一 (東京理科大学大学院教授)

#### (2) トークショー

消防行政に造詣の深いタレントのダニエル・カール氏を迎え、「ダニエル・カールの防災がんばっぺ」と題して、地元消防団、婦人防火クラブ等の代表者との対談形式でトークショーを行いました。トークショーの中では、近年のアメリカの消防事情や東日本大震災における復興支援活動等の貴重な情報がありました。



トークショーの様子(右)ダニエル氏

テーマ ダニエル・カールの防災がんばっぺ

対談者(福岡)

ダニエル・カール

勝見 英彦(宮若市消防団副団長)

光永 照代 (宮若市婦人防火クラブ副会長)

対談者(大阪)

ダニエル・カール

坂上 政幸(東大阪市消防局警防部参事)

町 エミ子

(東大阪市女性防火クラブ連絡会会長)

#### (3) パネルディスカッション

基調講演をいただいた菅原進一氏にコーディネーターを依頼し、パネリストには、ダニエル・カール氏の他、消防庁、消防本部、自治会等の代表者が、「みんなで考えよう!地域の住宅防火と防災対策」をテーマに住宅火災の現況、住宅用火災警報器の設置及び維持管理の必要性、震災時の

住宅防火対策、その他住宅用防災機器や防炎品の 重要性等について議論しました。

会場に来場された皆さんと活発な意見交換が行われ、アメリカと日本の防災意識の違い、ダニエル・カール氏の東日本大震災の支援活動に関する質問等がありました。



パネルディスカッションの様子

テーマ

みんなで考えよう!地域の住宅防火と防災対策

コーディネーター

菅原 進一

(東京理科大学大学院教授)

パネリスト(福岡)

ダニエル・カール

福西 竜也(消防庁予防課課長補佐)

後藤 昭廣(直方·鞍手広域消防本部予防課長)

梶原 泰明(宮若市乙野自治会長)

中里 光彦(宮若市自治会長会会長)

金川 學(宮若市上大隈公民舘長)

パネリスト(大阪)

ダニエル・カール

椎名 大介(消防庁予防課課長補佐)

山本 亨(東大阪市消防局予防広報課長)

大濱 進彦(東大阪市消防団長)

松浦 隆(東大阪市自治協議会会長)



住宅用防災機器や防炎品の実物展示

#### おわりに

消防庁では、住宅防火対策を消防行政の最重要 課題として取り組んでおり、平成16年の消防法改 正において、既存住宅を含む全ての住宅に住宅用 火災警報器の設置を義務化し、設置促進に取り組 んでまいりました。

今後は、住宅用火災警報器のみならず、住宅用 消火器などの住宅用防災機器や防炎品の普及に取 り組み、住宅火災の被害を軽減していきたいと考 えています。

また、住宅用火災警報器についても更なる設置 促進を促すとともに、維持管理についても積極的 に広報していく予定です。

最後に本シンポジウムが、地域住民の情報交流 の場として積極的に活用され、家庭における防火 対策に大きな役割を果たしていくとともに、わが 国の住宅防火対策の推進に寄与する一助となることを期待しています。

なお、今後のシンポジウムの開催スケジュール は以下のとおりです。

参加は自由で、入場無料ですので、ぜひお越し 下さい。(予約不要)



12月3日(月)三重県開催チラシ

開催日	会場	住所	共催消防本部
平成24年11月9日(金)	鶴岡市中央公民館	山形県鶴岡市みどり町22-36	鶴岡市消防本部
平成24年12月3日(月)	津市白山総合文化セン ターしらさぎホール	三重県津市白山町二本木1139-2	津市消防本部
平成24年12月15日(土)	江南市民文化会館	愛知県江南市北野町川石25-1	江南市消防本部
平成25年1月24日 (木)	千葉市民会館	千葉県千葉市中央区要町1-1	千葉市消防局
平成25年2月10日(日)	光市民ホール	山口県光市島田4-13-15	光地区消防組合消防 本部
平成25年3月1日(金)	土居文化会館 (ユーホール)	愛媛県四国中央市土居町入野939	四国中央市消防本部

今後のシンポジウムの開催予定

# 平成24年秋季全国火災予防運動

総務省 消防庁 予防課

消防庁では、「消すまでは 出ない行かない離れない」を平成24年度全国統一防火標語とし、平24年11月9日から15日までの7日間にわたり、平成24年秋季全国火災予防運動を実施します。



「平成24年秋季全国火災予防運動」ポスター

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント --3つの習慣・4つの対策--

#### [3つの習慣]

- 襲たばこは、絶対やめましょう。
- ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。
- ガスこんもなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。

#### [4つの対策]

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防臭品を使用 しましょう。
- 火災を小さいうちに消すために世間消火器を設置しましょう。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、○ おもしょう。



この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火

災による死傷者及び財産の損失を防ぐことを目的として、毎年「119番の日」である11月9日(一部地域を除く。)から毎年実施されているものです。この運動期間中には、各地で住宅防火診断、防火講演会、防災訓練など様々な行事やイベントの開催が予定されておりますので、防火に対する正しい知識・技能習得のため、積極的に参加していただくようお願いします。

なお、今回の火災予防運動では、平成23年6月に住宅用火災警報器の設置が全国で義務化されたことから、未設置世帯に対する働きかけ及び適切な維持管理に関する周知をはじめ、総合的な住宅防火対策の推進についての積極的な広報や火災の主要発生原因の一つとなっている「たばこ」に関して注意喚起広報を行う「たばこ火災防止キャンペーン」を実施します。

また、本年5月に発生した広島県福山市のホテル火災を踏まえ、関係部局と連携した消防法令違反の是正とあわせ、夜間を想定し施設の実情を踏まえた訓練の実施、避難経路や防火戸等の避難管理の徹底等により、ホテル・旅館等における防火安全対策を徹底していきます。



「たばこ火災防止キャンペーン」ポスター

#### 問合わせ先

消防庁予防課予防係 椎名、児玉、根本 TEL:03-5253-7523

# 婦人(女性)防火クラブ活動の紹介と 参加の呼びかけ

総務省 消防庁 防災課

婦人(女性)防火クラブは、家庭での火災予防の知識の習得、地域全体の防火意識の高揚などを目的に地域で活動している組織で、平成23年4月1日現在、全国各地で1万381団体、約157万人のクラブ員の皆さんが活動されています。

#### 婦人(女性)防火クラブの活動

婦人(女性)防火クラブの主な活動の一つが火災予防の取組です。地域住民や児童・生徒などに対する火災予防知識や防炎製品の普及啓発をはじめ、消火器取扱訓練などの実演を通して火災予防技術の向上に貢献しています。

特に昨年6月に全ての住宅に義務付けられた住宅用 火災警報器の設置については、イベントを通じた呼び かけや、住宅用火災警報器を地域で共同購入するなど の取組を行い、積極的な設置促進活動が引き続き行わ れています。

そのほか、地域の防災に関する取組においても幅広い活動が行われています。地震時の家具転倒防止に関する知識の普及啓発、応急救護訓練の実施、消防団等と連携した地域の防災訓練への参加、災害時における炊き出しなどの後方支援活動が実施されており、家庭や地域の防災力向上に大きく貢献しています。東日本大震災においても、避難所における炊き出し支援や、被災地への義援金・支援物資の提供等の支援活動が各地のクラブにより行われました。また、災害発生時の避難などの際に支援が必要となる災害時要援護者宅配避性などの際に支援が必要となる災害時要援護者宅への日常の家庭訪問による防災点検や、災害時の避難にした地域づくりの一環として、災害時要援護者をへの日常の家庭訪問による防災点検や、災害時の避難にいます。こうした活動は地域コミュニティの活性化にもつながり、婦人(女性)防火クラブの皆さんの知識や



住宅用火災警報器設置推進活動 〔茨木市女性防火クラブ〕 (写真提供:大阪府茨木市)

ネットワークを活かした災害時要援護者への支援活動 に対する期待はますます高まっています。

#### 連携によるメリット

婦人(女性)防火クラブの活動は、他のクラブ・組織との連携や情報交換により一層の充実が期待できます。現在、42道府県で婦人(女性)防火クラブの連絡協議会が設立されており、クラブ間の意見交換や合同研修など交流が行われています。また、同様に地域防災を担う消防団や地区の自主防災組織、民生委員や社会福祉団体などの地域の関係機関・団体との連携を深めることも重要です。合同での防火・防災訓練や意見交換の場を持つなど、日頃から顔の見える関係づくりを行うことで、災害時にスムーズな協力体制の構築が期待できます。

#### 活動の活性化に向けて

婦人(女性)防火クラブは地域の防火・防災を担う 重要な役割を担っていますが、クラブ員は近年減少傾 向にあり、その活性化が求められています。火災や災 害といった緊急時に、地域に根差した女性の方々の災 害対応活動が非常に大きな力になることは間違いない でしょう。

「自分たちの地域は自分たちで守る」という信念と連帯意識の下、火災や災害に強い安心安全なまちづくりのため、より多くの方々に婦人(女性)防火クラブ活動に積極的に参加していただきたいと思います。



消火訓練〔愛知郡女性防火クラブ連合会〕 (写真提供:滋賀県東近江行政組合消防本部)

#### 問合わせ先

消防庁国民保護·防災部防災課 地域防災係 浦田、中村 TEL: 03-5253-7525

### 11月9日は「119番の日」

# 正しい119番緊急通報要領の呼びかけ

~迅速・確実な消防活動のために~

総務省 消防庁 防災情報室

#### 11月9日は「119番の日」

消防庁では、消防に対する正しい理解と認識を深めるとともに、防災意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立に資することを目的として、昭和62年より11月9日を「119番の日」としています。

国民の生命財産を守る消防活動の迅速さ、確実性を 確保するためには、住民からの的確な119番通報が不 可欠です。

119番通報時の留意点をまとめましたのでご活用ください。

#### How to 119番通報

-刻一秒を争う消火活動や救急・救助活動の始動の ために119番通報は重要なものです。

119番通報の受信は、管轄する消防本部の指令室や消防署所の通信室で行っています。年間の119番通報件数は全国で856万件(平成23年中)にのほっており、統計的にみると3.7秒に1回、15人に1人が119番通報をしていることになります。いつ、通報する場面に遭遇するか分かりませんので、いざという時のために、119番通報にあたっての留意事項を紹介します。

#### ①一般的な留意事項

119番通報の際、消防本部等の指令管制員から「火事ですか? 救急ですか?」と聞かれます。また、次のような情報をお尋ねしますので、落ち着いて対応をお願いします。

#### <火災の場合>

- ・住所(近くの目標物・ビル等の場合、何階か?)
- 何が燃えているか?
- ・逃げ遅れはいないか?
- ・通報者の氏名・電話番号

#### <救急の場合>

- ・住所(近くの目標物・ビル等の場合、何階か?)
- ・誰がどうしたのか?
- ・通報者の氏名・電話番号

#### <事故の場合>

- ・住所 (近くの目標物等)
- ・どういう事故か?
- ・怪我人 (閉じこめられている人) はいるか?
- ・通報者の氏名・電話番号

なお、緊急通報の際、通報内容から傷病者の生命が おびやかされていると思われる場合、傷病者への気道 確保や胸骨圧迫(心臓マッサージ)などの応急手当を お願いすることがあります。また、適切な病院搬送を 行うため、傷病者の年齢、持病、かかりつけの病院な どをお尋ねする場合があります。

#### ②携帯電話からの通報にかかる注意点

近年、携帯電話の普及に伴い、携帯電話による119 番通報は通報総数の約3割を占めています。平成19年 4月より、携帯電話からの119番通報時に、通報者の位置情報が消防本部に通知されるシステムの運用が始まりました。平成24年4月1日現在、546消防本部でこのシステムが導入されています。位置情報を通知するシステムの導入が進んでいるところですが、迅速かつ的確な消防業務を行うため、次の点についてご協力をお願いします。

- ・通報場所の住所の確認をお願いします。分からない 場合は、近くの人に聞く、道路の看板、電柱等で確 認するなどの手段があります。
- ・確認のため、消防本部から折り返し電話をかけることがあります。通報後も携帯電話、PHSの電源は入れたままでお願いします。

#### ③IP電話からの通報にかかる注意点

加入者番号が「050」から始まる電話番号は、119番通報できないものがありますので、自宅のIP電話が緊急通報に対応しているか、契約しているIP電話事業者に確認してください。対応していない場合は、携帯電話から119番通報するか、お住まいの地域を管轄している消防本部の電話番号を控えておけば、いざという時に慌てずに通報できます。

#### ④音声以外の119番通報

電話による音声通報以外の119番緊急通報手段として、FAXやインターネット(Eメール)による119番通報を受け付けている消防本部もあります。通報要領は、消防本部により異なりますので、管轄する消防本部にお問い合わせください。

#### 119番通報の訓練をしよう!

火災や救急の必要な場面に遭遇したときには、落ち着いて119番通報することが大切ですが、いざというときに、冷静に必要な情報を伝えるのは難しいことです。このため、消防本部では地域の消防訓練などにあわせて、119番の通報訓練を受け付けています。

これは、事前に通報訓練を行うことを連絡した上で、

実際に119番通報を体通 験できるものです。通 報訓練を体験しておけ ば、実際の通報時には 大変有効と考えられま すので、ご希望の場合 にはお近くの消防署へ ご相談ください。



#### 問合わせ先

消防庁国民保護·防災部防災課防災情報室 笹尾 TEL: 03-5253-7526

うちの

# 名物団員





池田町消防団 分団長(本部長)

今西 和平



団歴24年の和平さんは、明るい笑顔とユーモア溢れる会話でいつも団員と気さくに話す、池田町消防団を盛り上げるムードメーカーです。そんな親しみやすい人柄ですが、訓練中は厳しく団員を指導し、現場活動においては、統率力にも長け、火災現場や行方不明捜索などの指揮は、誰もが認めるほどの辣腕を振るう「熱い」分団長(本部長)さんです。

また、地元に新たな特産品をつくりたいと願い、本業の傍らに4年ほど前からブルーベリーの栽培を始め、毎年、地元の保育園児を農園に招待しブルーベリーの収穫体験等も実施し、今では地域でも

有名なブルーベリーおじさんです。 ブルーベリー栽培の他にも合鴨 農法による安全・安心な米づくり

に取り組んだり、地元に古くから伝わる般若踊りにも力を入れ、 地域発展・地域の活性化にはなくてはならない人物となっていま す。全ての活動に「全力」でトライする姿は、「うちの名物団員」 です。



米沢市消防団第16分団長

佐藤 仁



米沢市消防団第16分団長の佐藤仁さんは、地元のお祭りには欠か せない存在です。

米沢民謡一家を生業とし、盆踊りシーズンにはあちらこちらから 引っ張りだこで、体を休める暇もない程飛び回っています。春の上 杉まつりでは、上杉謙信役として、現在も祭りのクライマックであ る、川中島の合戦で活躍しております。

いつでも前向きで明るい 佐藤さんは、テレビ出演も 度々で、街では顔を知らな い人がいないくらい有名です。

その顔の広さを活かし、消防団においても、巡回警備や 啓蒙活動と、市民の安心安全に尽力しています。



山形

#### 下村 雅英

山田 裕清

奈

良

県

下村さん、山田さんは葛城市當麻寺で西暦1005年より1008回続いている、国指定無形民俗文化財の練供養に主役の観音・勢至菩薩役として毎年出演されています。

當麻寺は1300年の歴史があり、日本で唯一近世以前建立の東西二つの古塔が現存し、国宝8、重要文化財が30も有する葛城市の誇り

です。この文化財を守るため 防火訓練を積極的に取り入 れ、また當麻寺の観光PRに も力を注ぐ、まさに地域密着 型の消防団リーダーとして活躍 されています。



下村雅英さん(左)・山田裕清さん(右)

#### 下関市消防団 団員

### 山﨑 陽子



下関市消防団豊浦方面隊川棚分団に所属する山崎さん。普段 はコンビニエンスストアを経営しています。

「消防団に協力できることがないか常に模索していますね。コン ビニに来られるお客さんを勧誘することもあります。仕事でも 消防団活動でも地域に貢献していきたいです。」と熱い思いを 語っていただきました。今後も活躍を期待したいと思います。

### 江南市消防団 団員

#### 後藤 雅裕



後藤雅裕さんは32年目のベテラン消防団員。平成10年に自ら創設したラッパ隊の活動を通して、消防団のPRや火災予防の啓発をしています。また応急手当普及員の資格を活かし、市の各種訓練では指導員としても活躍中です。

人とのふれあいを大切に消防団の普及活動を続ける後藤さん。「消火活動のみに止まらない活動は人とのつながりが広がっていき幸せです。今後は消防大好きな仲間をもっと

増やしたいです!」と熱く語ってくれました。



愛知県





消防団に大学生の頃から在籍する細川さん。大学卒業後は、英語とスペイン語を自由に操れる才能を生かし、世界を舞台に活躍しています。消防団活動においても、幼稚園での火災予防教室の講師を務めるなど、精力的な活動を続けています。

消防団活動に熱心な細川さんですが、今後は様々な地域活動にも積極的に取り組みたいと考えています。「私が活動を続けることで、地域で活動する女性や若い世代が増えたらうれしいですね」と笑顔で話してくれました。

#### 下呂市消防団 下呂方面隊 団員

#### 細江マルタベアトリス



出身地は南米ウルグアイ、昭和63年10月、ウルグアイで知り合った下呂市出身のご主人と、来日後結婚。一男二女のお母さん団員です。消防団へは、女性団員募集のチラシを見て4年前に入団。

市民講座では母国語のスペイン語講師を務め、日本語の

勉強にも一生懸命取り組み、日本語検定二級を取得、 また消防団以外でも地元の

地域活動に積極的に参加し、PTA役員でも活躍。

お仕事は、以前から行っている水道検針のお仕事のほかに、二年前には自慢の石釜で焼いたピザとパン・喫茶のお店『ペトラ・アサダ』を始めました。



越前市消防団 南分団 分団長

#### 倉谷 道治

越前市は福井県のほぼ中央に位置し、古くから国府が置かれ、 歴史と豊かな自然が調和した地域です。この越前市からは南分 団長として活動している倉谷道治さんを紹介します。

倉谷さんは、消防操法大会出場を契機に、分団の結束や地域 との連携の重要性を痛感し、信頼関係構築のためには幅広い知 識が必要と、「防災士」を手始めに、「応急手当普及員」「福祉住 環境コーディネーター」「赤十字健康生活支援員」等の資格を取

得し、これらの知識・技術を活用し、分団員の防災力向上に向け日々活動されています。

これらの活動が実り、南分団は地域の自治会や子供会から救命講習会、防災講習会の依頼を受けるようになり、地域の防災リーダーとして大きく貢献しています。

# 消 山形県 「輝け 女性消防団 未来のためにlet's go!」

団に場

酒田市消防団女性分団 部長 田中 ゆかり



酒田市消防団では活性化対策の一環として、女性の感性を生かした防火指導や応急手当講習会を展開するため、平成19年に女性消防団員の募集が行われました。酒田市消防団には「女性消防団発祥の地 飛島」に18名の先輩女性団員がおりますが、私も地域の防災活動にぜひ貢献したいとの思いで応募し、平成19年5月1日付で25名の新人女性消防団員の一員として任命されました。現在の女性分団の活動は、「広報部会」、「救命部会」、「予防部会」、「はしご部会」の4つに分かれており、消防演習や水防訓

練、辞令交付式での司会進行役や消防団広報紙「まとい」の発刊、救急救命講習会での指導員、各種イベントでの火災予防啓発活動など、女性ならではの優しさを持って取り組んでいます。

私は「はしご部会」に所属し「春季消防 演習」や「消防出初式」などで、はしご乗 り隊の乗り手として活動しています。その ため、日常生活の中でも機会あるごとに腹 筋や背筋などの筋力トレーニングやスト レッチなどを行い身体づくりに努めていま す。本番では、「しゃちほこ」や「つま留」 などを含め5種目の演技を披露しますが、 消防出初式は1月の風の強い中での演技に なるため、落ちないよう緊張しながらない ます。乗り手になって3年目になりま すが、演技が成功したときの観衆の皆さん

> の拍手が何よりも嬉しいで すね。

> 今後の課題は、女性の乗り手を育てるということですが、若い女性団員は結婚してから子育でする期間があり、また30代からでは体力が追い付かないところもあるので、地元の女子大学生に対して入団勧誘を行い、女性団員の充実強化を図りたいと思っています。



春季消防演習

### 平成24年度 全国統一防火標語

## 「消すまでは 出ない行かない 離れない」

### 11月の日本消防協会関係行事

11月13日 (火)

日中韓消防協会会議 (東京)

11月16日 (金)

第18回全国女性消防団員活性化大会(秋田県秋田市)

11月18日(日)~11月24日(土) 第16回消防互助年金海外視察(オーストラリア)

### 編集後記

暑い、暑いと言っていたのも過ぎ去り秋の涼しさを感じる季節となってしまいました。朝晩は冷え込み、夏のままの寝具で寝ている私は、寒さで目が覚めるこの頃です。季節の変わり目、皆様体調を崩して風邪をひかないようご留意ください。

今月号の口絵でご紹介していますが、第23回全国消防操法大会が開催され、無事終了することができました。私は消防歴が30数年の中で、全国大会を見るのが初めてでしたが、さすが「都道府県の代表消防団」の操法というものを見せていただき、出場団員の方の熱気、意気込みも伝わってきて、どのチームも優劣付けがたい素晴らしい操法でした。午前中は小雨がぱらつきあいにくの天候でしたが、徐々に回復して晴天となり、消防防災・物産展の方もたくさんの人が訪れて盛況でした。

また、操法大会の前日にはビックサイトにおいて、出場隊員の方を励ます激励交流会を開催、消防応援団の菅原文太さんをはじめ多くの芸能人の方も参加され、水前寺清子さんの三百六十五歩のマーチの楽曲に合わせて歌う消防団応援歌を、水前寺さん本人による歌唱で披露など、盛りだくさんの内容で隊員の方に喜んでいただけたようです。今月号に歌詞が掲載されていますので、皆さんにも是非歌って頂きたいと思います。そして、来年の消防団120年事業へのよい流れになっていければと思っています。

 $(K \cdot S)$ 

### 購読募集

購読を希望される方は、、例日本消防協会へお問い合わせください。

※ 年間購読料(送料込) 2.388円

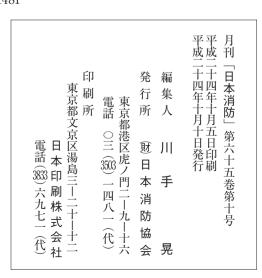
(問合せ先) 総務部企画担当 03-3503-1481

## 寄稿のお願い

皆さまの消防団活動への取り組み、ご意見などをもとに、より充実した有意義なものにしていきたいと考えておりますので、多数のご寄稿をお待ちしています。

Eメールでも受付しています。

soumu@nissho.or.jp



# 消防人の火災共済の補償が増額されました

# 「1000倍補償を1500倍補償にUP」

(加入口数は5口から25口まで)

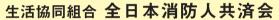
10口の場合 掛金1000円で

火 災 共 済 金 100万円を150万円に増額しました。 風水雪害等共済金(全損で)20万円を30万円に増額しました。 『掛金は、500円~2,500円(500円単位)で加入できます。』

『加入口数は、最高200口』

火 災 共 済 金 2.000万円を3.000万円に増額しました。 風水雪害等共済金(全損で)400万円を600万円に増額しました。

- 風水雪害等共済金とは、これまで災害見舞金としてお支払いしていたものです
- 加入にあたり、組合員となっていただくために出資金が必要になります。



事務局 (財)日本消防協会内

支 部 都道府県消防協会内

# 消防互助年金

### - 将来の自分の為の積立年金制度です -

消防互助年金は、消防団員・消防職員の皆さまの老後の 安定と福祉の向上を図るために、(財)日本消防協会が、 第一生命保険株式会社と締結している拠出型企業年金です。



65歳まで積み立て可能 な、公的年金の補完が できる制度です。

消防団の退団後・ 消防職の退職後 も継続できます。

ひまわりしてい

消防互助年金の説明に 担当者がお伺いします。 都道府県消防協会を通じて お申し込みください。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

### 加入申込みは消防事務担当へ

- ●各市町村の消防事務担当係
- 都道府県消防協会

(日本消防協会ホームページ)

- ●財日本消防協会 年金共済部
- ●生活協同組合全日本消防人共済会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-9-16 日本消防会館 TEL.(03)3503-1481~5 http://www.nissho.or.jp

**2100**